

鳥小の『早苗田』、目に美しく



6月26日(水)に田植えをした鳥小田んぼの苗が、この2週間ほどの間に“自立”した様子を見せています。

田植えをしたばかりの田は『早苗田』と呼ばれ、その美しさは俳句などに詠まれることも多いと聞きます。周囲の田の苗は機械できれいな直線を描いて並んでいるのに比べ、何とも味わいのある、子どもたちの手植えらしい線が水面に描かれ、それはそれで、『美しい』景色だと感じているところです。



鳥の子支援隊の稲作を教えてくださいくださる皆様、また、当日お手伝いいただいたJAの職員の皆

様のお力なくしてはできない行事です。本当に有り難いことです。

『米』という漢字は、もともと稲穂を表した形から生まれた象形文字ですが、のちに人々が『八十八(はちじゅうはち=たくさん)の手を入れて作り上げるから米なのだ』と言うようになったそうですね。たくさん手をかけて、大切に育ててきた稲作は文化です。心して取り組み、地域の皆様のご指導ご支援から学んでいきたいと思ひます。

6年生「群馬県立歴史博物館」の見学

6月28日(金)に、6年生は高崎にある県立歴史博物館へ行ってきました。社会科で、歴史分野の学習を進めているところですので、子どもたちにとっては楽しい経験となりました。実際、「博物館」に出向いて、縄文時代から現代までの移り変わりについて様々な展示品から学ぶことは、有意義であったようです。



この県立歴史博物館では、7月13日(土)から9月1日(日)まで、第110回企画展「日本開国と群馬の生糸 - 鉄道・蒸気船・電信 - 」という特別展示が行われます。世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」に代表される生糸生産地である群馬と、開港地の横浜とのかかわりなどから、地域の近代化がどのようになされたかを考えるための展示だそうです(くわしくは群馬県立歴史博物館のHP等をご覧ください)。周辺の「群馬の森」「近代美術館」、太田市にあるものとはひと味異なる古墳群もあります。歴史好きな子にはたまりません。夏休みを利用して、巡ってみるのもオススメです。

大谷翔平選手から寄贈のグローブを使って



バックネット付近が野球ゾーン

休み時間の校庭には、サッカーやバスケットボール、ドッジボールや鬼ごっこ、ジャングルジムやブランコ、一輪車に興じる子など、外遊びが好きな子どもたちの姿がたくさん見られます。そこに、『野球』が加わりました。

学校備品のグローブに、大谷翔平選手から昨年度寄贈してもらったグローブを加えて、休み時間の貸出が始まっています。また、「(株)未来交通」様より寄贈していただいた、「やわらかボール」もありますので、

数を買って、まずは5・6年生に使用ルールを決めて貸出です。楽しい「しかけ」をしてきている体育主任によると、本校児童は「投げる力」が低いとのこと。これは太田市全体の傾向でもありますが、ぜひ、外遊びの中で『投(とう)』の動作をたくさんさせていきたいと思ひます。

クロームブックの持ち帰りについて

夏季休業中には、学年によってタブレット端末(クロームブック)を持ち帰ります。タブレット端末を活用して進めるとよい課題が出される学年です。充電器は原則、持ち帰りません。

「USB Type-C」の端子(スマホなどの充電器と同じもの)で代用をお願いします。ご家庭に代用できるものがない場合は、学校の充電器を持ち帰らせますので、学年ごとに夏季休業中の学習課題について連絡がありましたら、担任へお申し出ください。

子どもたちは、タブレット端末の扱いに慣れてきて、学習場面で活用できる姿も増えてきました。家庭学習のために持ち帰りました際は、ご家庭での取り扱いについて、故障等のないよう、お声がけをお願いします。



おたよりは「スクリレ」で配信します。
ペーパーレスに

2学期から

保護者の皆様のご協力により、アプリ「スクリレ」へのユーザー登録をいただいています。これにより、1学期は、学校だよりや学年だより等を紙でお配りしつつ、「スクリレ」で配信をしてきました。

2学期より、SDGsの一環として、ペーパーレス(紙使用の削減)に取り組んでまいります。もちろん、児童が読む必要のある通信や、紙でお配りする必要性・必然性のあるものは、2学期からも紙配布をいたしますので、ペーパーレスへ向けての取組にご理解とご協力をお願いします。



「スクリレ」配信のみになるもの

- ・学校だより『鳥っこ』
- ・学年だより(長期休業前などは紙でも配布することがあります。)
- ・給食だより(アレルギー対応については紙で配布します。)
- ・保健だより
- ・その他(太田市教育委員会からの連絡文など)